

分離プロセス部会第6回最新技術講座, 化学プロセスへの膜分離利用技術研究会第3回講演会

『化学プロセスへの膜分離利用技術をめざして: 高機能分離膜開発と反応膜分離の最前線』

主催 化学工学会分離プロセス部会, 中国経済連合会, 化学工学会反応工学部会「反応分離分科会」, 分離プロセス部会「膜工学分科会」

共催 中国経済産業局, ちゅうごく産業創造センター

後援 広島大学産学官連携推進研究協力会

協賛 化学工学会中国四国支部, 中国地区化学工学懇話会, 山口地区化学工学懇話会, 岡山地区化学工学懇話会

日時 2014年9月5日(金) 11:00~16:55(10:00 受付開始)

会場 広島合同庁舎 2号館6階 共用第7会議室
〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀6-30

概要

膜分離法は、これまで水処理分野で世界的に実用化されており、日本の膜製造技術は高分子膜はもとより無機膜において世界最高であることはよく知られています。本最新技術講座では、この世界最高レベルの分離膜技術の化学プロセスへの適用について、各種の膜分離の事例を紹介しながら、その可能性を明らかにしてゆきます。大学側からの講演と話題提供すると共に、膜メーカー2社から製膜技術や実用化に関する講演を予定しています。また、講演会後には懇親のための情報交換会もございます。多数の方のご参加をお待ちしております。

○ プログラム

■ 講演

- ・反応分離による触媒反応プロセスの高効率化 11:00~11:55
講師：岐阜大学工学部教授 上宮 成之 氏
- ・セラミックス多孔質基材の開発 11:55~12:40
講師：株式会社ノリタケカンパニーリミテド 江田 智一 氏
(昼 休 憩)
- ・地球温暖化防止への膜分離技術の応用 13:30~14:25
講師：工学院大学工学部教授 中尾 真一 氏
- ・実用化ゼオライト膜のトラブル対策事例 14:25~15:10
講師：三井造船マシナリー・サービス株式会社 近藤 正和 氏

■ 話題提供

- ・無機およびハイブリッド膜によるナノ濾過および逆浸透 15:25~16:10
講師：広島大学工学研究院教授 都留 稔了 氏
- ・炭素膜の作製と気体分離・浸透気化分離への応用 16:10~16:55
講師：山口大学理工学研究科教授 喜多 英敏 氏

■ 情報交換会(17:05~18:30)

○ 参加費: 無料(なお、情報交換会に参加される場合は参加費3千円を受付にてお支払いください)

○ 定員: 50名程度 (先着順)

○ 問合せ先: 中国経済連合会(担当: 有馬) TEL: 082-242-4511 FAX: 082-245-8305,
E-mail: ZH-ARIMA@pnet.gr.energia.co.jp